

第60回高分子討論会

運営委員長：木村邦生，同副委員長：西原康師

開催方針： 高分子討論会は毎年秋に開催され、約 2,000 件の研究発表や招待・受賞講演が行われる。一般テーマの他にその年ごとの特定テーマを設け、高分子学会外からも発表を依頼し、その分野の研究内容をより深く理解することができるよう、研究者間での討論や交流を行う場を提供する。本年は岡山大学を会場として開催される。

会 期： 平成 23 年 9 月 28 日 (水) ～ 30 日 (金)

会 場： 岡山大学 津島キャンパス (岡山市北区津島中 2-1-1)

研究発表： 研究発表 2,097 件 (口頭発表 1,148 件、ポスター発表 949 件)
一般テーマ招待講演 12 件、特定テーマ特別発表 19 件、韓国若手招待講演 3 件
受賞講演 (Wiley 賞、旭化成賞、三菱化学賞、日立化成賞) 6 件

発表部門： 《一般テーマ》

- 高分子化学
- 高分子構造・高分子物理
- 高分子機能
- 生体高分子および生体関連高分子
- 環境と高分子
- 高分子工業・工学

《特定テーマ》

- 無機高分子の新展開
- 配位重合の新展開
- 機能性材料創製に向けたラジカル重合技術の新展開
- キラル高分子・超分子
- 逐次重合の新展開
- 分岐高分子の合成と機能化
- 水溶性高分子材料
- 高分子材料における分子特異点の科学と工学
- ソフトマター物理の基礎と最新技術の融合
- 超分子組織体の形成、構造制御と機能
- 有機エレクトロニクスの材料技術とプロセス技術
- 融合マテリアル
- 高分子微粒子材料の構造設計に関する新展開
- ゲル材料の合成および構造制御における新展開
- 食品とゲル・高分子
- 高分子材料が拓く新電池
- 高分子科学とナノ医療
- 自己組織化バイオポリマー
- カーボンニュートラル化を目指すニューテクノロジーズ
- バイオマスプラスチックの新展開
- ネットワークポリマー開発の最前線
- ナノ・マイクロ微細パターン形成の新展開
- 材料、機能、プロセス技術—
- 分子制御による材料創成と機能開拓—

討論会期間中に行われるその他の行事：

●臨時総会

日 時 9 月 29 日(木) 17:30～17:50
会 場 一般教育棟 B 棟 4F B41

●第 56 回高分子若手研究者・学生交流会

日 時 9 月 28 日(水) 18:30～20:00
会 場 岡山大学 津島キャンパス
南福利施設 (ピーチユニオン) 生協食堂
参加費 2,000 円<当日受付>

●懇親会

日 時 9 月 29 日(木) 18:30～20:00
会 場 ホテルグランヴィア岡山
(岡山市北区駅元町 1 番 5)
参加費 7,500 円<当日受付可>

●第 8 回国際交流シンポジウム

日 時 9 月 28 日(水)～30 日(金) 各日 12:00～12:45
会 場 一般教育棟 C 棟 2F C25
参加費 無料

●フォーカスセッション

日 時 9 月 28 日(水) 12:00～14:05
株式会社 クラレ
9 月 29 日(木) 12:00～14:05
社団法人 新化学技術推進協会

会 場 一般教育棟 A 棟 4 F A41
参加費 無料

●高分子学会旭化成賞 (SPSJ Asahi Kasei Award) 新設記念特別講演会

日 時 9 月 29 日(木) 15:00～16:30
会 場 一般教育棟 A 棟 4 F A41
参加費 無料